---第 25 期---

No.04
2023/09/30

八ヶ岳歩こう会　会報

■事務局からのお知らせ

◎今から 7 年前の 2016 年、「未来の年表」という新書版が発行され、その中で「現在(2016 年)、日本人女性の 3 人に一人が 65 歳以上である」という記事が紹介され、世の独身男性をショック状態に陥れました。「年間出生数が 97 万人で初めて 100 万人を割った」という記事も併せて紹介され、日本中が驚きました。現在少子化のスピードはさらに加速され 2022 年には「77 万人で、初めて 80 万人を割りました」という状況で、歯止めがききません。

一方、「現在の日本は 10 人に一人が 80 歳以上」というニュースが先日 TV で報道され、高齢者の増加は順調？です。団塊の世代がこれから 80 歳になっていくのですから、ますます増加していく一方です。前出の本では「一般的に女性は男性より長寿なので、これからの日本はおばあちゃん大国になるだろう」と推測しています。当歩こう会の会員の構成を見れば素直に頷けるところです。

そして、ここからがグッドニュースなのですが「これからは 80 代ガールが世相を牽引するだろう」とも推測しているのです。子供は少ないし、若者は働くのに精いっぱい、中高年男子は消費に無関心、ということになれば、世の消費動向は「80 代ガール」の生活スタイルが握ってくことになります。百貨店には高齢女性向けの華やかなフアッションやら、小物。体に負担のかからないお総菜やらスイーツなどなどが溢れるでしょう。生活面では高齢者にも使いやすい IT 機器や家電の発達、段差のない歩道や動く歩道などの普及、腰痛、膝痛などの治療・医療体制の進歩などなど。80 代ガールには良い時代になっていくでしょう（認知症のおばあちゃんだらけで百貨店の売り場は大混乱、という見方もありますが)。

という訳で、高年齢化してきた歩こう会にも、まだまだ明るい未来が待っています、前向きに、元気に例会でお会いいたしましょう。

追）ところで、ついに私多賀にも膝痛がやって来ました（涙)。「もう一つの棒道」を歩いた夜、突然きました。皆様方のつらさがやっと体で分かるようになりました。階段の上り下りがキビシイ。コンドロイチンを買ってきて３粒ずつ飲んでますが効くのだろうか。

◎新会員：原　俊子(じゅんこ)さん(北杜市)、鹿島ゆみ子さん(府中市)

【2023 年 10 月の行事詳細】

■10 月 4 日(水)　月例会　韮崎市民交流センター(ニコリ) 2 階第 9 会議室　10：00

■10 月 5 日(木)　北山野道を歩く(第４回)

7 月 24 日に実施した北山野道を歩く第 3 回は志摩の里は想定以上に気温が高く、熱中症の危険があるとの判断で、午前中のみのウォークとしました。「北山野道を歩く」は 3 回で終了の予定でしたが、後半部分を若干膨らませたコースで第 4 回を歩きます。志摩の里は湯村山、羽黒山、片山の南麓をたどり、湯村、羽黒町、山宮町、千塚を通る道筋です。中世にはこの辺りは「志摩庄」と呼ばれる荘園で、湯村温泉が古くは志摩の湯といわれたのもこのためです。加牟那塚、万寿森古墳や積石塚などの古墳も多く、千塚も古墳が多かったので地名となったとされ、古代から人間生活が営まれていた地域といえるでしょう。

前半では湯村の守り神湯谷大権現を祀った湯谷神社、厄除地蔵で有名な塩澤寺、江戸時代の石橋、鳥居、十二支が彫られた十二基の石灯篭など多くの石造物が残された千塚八幡神社などを訪れました。後半では信虎、晴信二代に仕えた名将跡部氏の系図、墓所などが残された攀桂寺、今はさびれてしまったが、本殿の周りに石垣をめぐらし近隣七か村の本宮であったといわれる山宮大宮神社、ユーモラスな顔をした合羽地蔵の青松院など、見どころの多いコースです。第 3 回で場所がよくわからず見ることができなかった塩澤寺の石仏「たんきりまっちゃん」にも会えます。

・コース：千塚公園(トイレ)→攀桂寺(はんけいじ)→福寿院→山宮大宮神社→青松院(トイレ(ウオッシュレットのきれいなトイレ但し土足厳禁))→竜源寺→羽黒大宮神社→塩澤寺→松元寺→千塚公園（昼食、トイレ）
・距　離：約 7Km
・集　合：千塚公園　10 時 20 分
　公共交通機関(推奨)を利用する場合は
　上り　小淵沢発　8：48　甲府着　9：32　下り　山梨市発　9：23　甲府着　9：37
　で甲府駅南口バスターミナル 4 番乗り場より 9：45 発　昇仙峡滝上行きまたは 9：55 発　08 韮崎駅行きに乗り千塚仲町バス停で降車
　千塚公園までバス停手前の信号を北へ徒歩５分
・解　散：千塚公園　１４：00 頃
・参加費：会員 300 円 一般 500 円
・持ち物：弁当・飲み物・雨具・ウォーキングダイアリー(会員のみ)・保険証・その他
・担当者：大嶋 俊壽(080-2044－4766)　小塚敏夫
・その他：自家用車で現地集合の場合の駐車場等は自己責任でお願いします。
　公園の駐車場は 20 台程度しか止められません、ご注意ください。
　昼食はゴールの千塚公園で摂る予定です、食べずにそのまま帰ることも可能です。

■10 月 18 日(水)　鰻絵巡りシリーズ第 12 回・茅野市米沢地区の鰻絵巡り

茅野市街から蓼科・白樺湖に向かう観光道路はビーナスラインという名で知られていますが、ここはかつて鉄道でした。「諏訪鉄山鉄道」というこの軌道、北八ヶ岳の麓で採れ

た鉄鉱石を花蒔～茅野駅間を運ぶためのもので戦争が激しくなった昭和 19 年から戦後までのほんの短い間利用されたことから、資源に窮していた当時の日本の状況が垣間見えてきます。この鉄道の北側に広がる田園地帯が茅野市米沢地区、歩いてみると何と 43 ヶ所で鏝絵を見つけました。
今回はメルヘン街道をバスで上がって、湖東をスタート。北上して上川に出て米沢一帯を緩やかに歩き下るコースです。車山高原の山裾ののどかな田園地帯、今も賑やかに車の行き交うビーナスラインを横目にかつてはＳＬが走っていたことにも思いを馳せながら、接吻道祖神に見る古代人のおおらかさに微笑みながら、この地の鏝絵を巡ってみましょう。

・コース：茅野駅(トイレ)9:20＝(バス)＝9:34 ピアみどりバス停－中村(鏝絵 3 件)－塩沢(鏝絵 9 件)－北大塩(鏝絵 12 件)－宝勝寺(昼食・トイレ)－接吻道祖神－北大塩(鏝絵 11 件)－鋳物師屋(鏝絵６件)－鬼場バス停 14:43＝(バス)＝14:53 茅野駅(トイレ)
・距　離：約 12ｋｍ
・集　合：　9：00　茅野駅西口
・解　散：14：55　茅野駅
・参加費：会員 300 円　一般 500 円
・持ち物：飲み物　雨具　ウォーキングダイアリー(会員のみ)　保険証等
・担当者：小澤　久(070-4219-7394)　　村松光比古(090-6526-6737)
・ウォークのスタート地点とフィニッシュ地点は異なります。
・茅野駅からウォークスタート地点まで、ウォークフィニッシュ地点から茅野駅までは路線バスを利用します。
・行きのバス：茅野駅～ピアみどり間 460 円、帰りのバス：鬼場バス停～茅野駅間 270 円です。各自で切符購入等お願いします。

・トイレが利用できるのは昼食場所の宝勝寺のみです。茅野駅でバスを待つ間にトイレを済ませておいてください。
・甲府方面からの列車時刻は以下のようになります。
甲府 7:49ー韮崎 8:02ー穴山 8:10ー長坂 8:20ー小淵沢 8:28ー茅野 8:48
・帰りの列車は茅野発 15:03 があります。バス到着から 10 分ですが、ご理解ください。これを逃すと 16:45 となります。

■10 月 23 日(月)　紅葉の富士見高原ウォーク
※雨天の場合は 10 月 26 日(木)に延期します。
今回は小淵沢町のお隣り、長野県富士見町の富士見高原をご案内いたします。以前、歩こう会では登山道を登って創造の森まで行きましたが、今回は「天空の遊覧カート」を利用します。片道 25 分、景色を楽しんでいただきます。到着後には創造の森にある彫刻公園を散策。標高 1,420ｍの大自然の中に 50 体の彫刻を設置、展示する屋外美術館です。創造の森からの富士山は、「関東の富士見百景」(国土交通省関東地方整備局主催)に認定されています。創造の森・望郷の丘展望台は、お天気に恵まれると富士山や南アルプス、北アルプスを望む絶景ポイント。日本の高い山 1 位～3 位(富士山 3776m、北岳 3193m(南アルプス)、奥穂高岳 3190m(北アルプス)を見ることができます。天空カートで景色を楽しんだ後は、信州の棒道(古道)を歩いて「ヨドバシカメラ研修センター」に向かいます。お庭を拝見させて頂きましょう。モミジの紅葉が楽しめると思います。皆様のご参加をお待ちしております。

・コース：富士見高原駐車場→天空カート→創造の森(散策・トイレ・昼食)→天空カート
→信玄棒道→ヨドバシカメラ研修センター→信玄棒道→富士見高原駐車場
・距　離：約 8.5 キロ(徒歩約 5.5 キロ＋天空カート約 3 キロ)
・集　合：富士見高原駐車場(天空カート利用者専用 C1・C2・C3)　10 時 00 分
駐車場案内　https://hanano-sato.jp/attraction/enjoy/outdoor.html
小淵沢駅から富士見高原までの路線バスはありません。富士見高原へ車で行かれない方は、小淵沢駅から送迎を致しますので 10 月 20 日(金)までに担当者に連絡ください。
送迎希望者は小淵沢駅 9：10 集合。
小淵沢着：9：02(甲府発 8：16　韮崎発 8：29　穴山発 8：36　長坂発 8：55)
乗車される運転手さんへ車代 300 円をお支払いください。
・解　散：富士見高原駐車場　15 時 30 分頃

・参加費：会員 300 円、一般 500 円　別途、天空カート代金 1,000 円
・持ち物：お弁当．飲み物．雨具．ウォーキングダイアリ(会員のみ)、保険証など
・担当者：市川富美子(090-2622-3688)／小林光修(090-4676-2067)
・その他：当日車を提供していただける方は担当者まで連絡をお願いいたします。
前日の 16 時の時点で、当日の降水確率が 50%以上の場合は 10 月 26 日(木)に延期します。延期の場合はホームページに掲載し、メールでお知らせします。ホームページを閲覧できない方は担当者に問い合わせてください。

■10 月 28 日(土)　御勅使川扇状地と野牛島の郷ウォーク

野牛島の郷は、南アルプス山麓の御勅使川扇状地の扇央北方に広がる郷になります。ぶどう・桃・さくらんぼう等の栽培が盛んな果樹園地域になります。

御勅使川扇状地の北の方に流れる御勅使川は、芦安地域の山々を削り運んだ土砂でつくられた扇状の土地になります。日本でも有数な扇状地として知られています。扇状地をつくりだした御勅使川は、長い歴史の中で何度も川の流れる道を変えてきたのが知れています。旧県運転免許センター辺りは、明治３１年頃まで河川として前御勅使川と呼ばれていました。この地域は、太古から御勅使川によって度重なる洪水の被害を受けてきました。今は、川を治めてその水を利用して発展してきました。先人たちの苦労のお陰により､今の豊かな水田と果樹園地帯の姿になっています｡旧県免許センター跡地には、幾つも大きな建物は県の防災備蓄倉庫になっています。

今回は、御勅使川扇状地の扇央北方に広がる野牛島の郷ウォーキングになります。コースにおいては、アップダウンが少ないですが、車が多く通ります。お互いに車に注意していきます。

・コース：ふるさと文化伝承館(トイレ) → 野牛島ビャクシン・鎌倉御所、五郎丸の墓 → 宇宙神代桜・古代の蓮 → オギノ(トイレ) → 上高砂堤防松並木 → ハッピーパーク(昼食・トイレ) → 長盛院・土屋惣藏の墓(トイレ) → お熊野堤(前御勅使川旧堤防) → ふるさと文化伝承館(トイレ)
・昼食は、ハッピーパーク内のイタリヤ店でもできます。店名、カフェオーチャート、パスタ・ピザ、一人/1380 円、℡055-280-5501
予約はいらないです。
・ふるさと文化伝承館にて、係員さんに説明をさせて頂きます。予定は 14：30 頃

になります。
・宇宙神代桜について、北杜市三枝元治桜守、2008 年～2009 年国際宇宙ステーションで岩田光一宇宙飛行士と過ごした種を育て宇宙神代桜と命名し寄付されました。長泉寺の境内に元気で育っています。

・距　離：約 10ｋｍ
・集　合：ふるさと文化伝承館(湧暇李の里内)駐車場　9：40
山梨県南アルプス市野牛島２７２７　Tel 055-282-7408
塩崎駅～伝承館　送迎します。10/21 迄に、田中までに連絡ください。
下り塩山駅 8：36→塩崎駅南口 9：22　上り小淵沢駅 8：48→塩崎駅南口 9：28
・解　散：15：00 頃
・参加費：会員 300 円　一般 500 円
・持ち物：弁当・飲み物・雨具・ウォーキングダイアリー(会員のみ)・保険証・その他
・担当者：田中哲夫(090-4927-5044)　恵星富子　望月澄子

【2023 年 11 月の行事詳細】

■11 月 1 日(水)　月例会　韮崎市民交流センター(ニコリ）2 階第 9 会議室　10：00

■11 月 6 日(月)　江戸巡礼古道ウォーク～秩父三十四ヶ所札所巡り～第 7 回
32 番法性寺～33 番菊水寺
江戸巡礼古道ウォーク第 7 回は前回のゴール法性寺（32 番）を出発し菊水寺（33 番）を参拝したのち、道の駅「龍勢会館」までの約１０Km を歩きます。昼食場所の泉田会館を出発し、しばらく歩くと前方に白い崖が見えてきます。日の当たる（よう）崖（はけ）という意味から「ようばけ」と呼ばれています。昔の人が、日が暮れてもしばらく陽が当たって輝くこの大きな崖を見て名付けたといわれています。高さ約 100m、幅約 400m に及ぶこの露頭は秩父盆地に厚く堆積されている約 1,550 万年前の新第三期の地層が侵食されて出来たもので「日本の地層百選」に選ばれていて、全国の地質学徒が訪れる巡検（見学）の聖地となっていました。小さいころから岩石が好きで「石こ賢さん」とも呼ばれていた宮沢賢治は大正 5 年（1916）9 月に小鹿野を訪れ第 6 回で訪問した旧寿旅館（現小鹿野町観光交流館）に宿泊しました。盛岡高等農林学 2 年だった賢治一行は秩父の地質見学にやってきたのです。この見学中に賢治は親友の保阪嘉内宛に 3 通の葉書を送っています、そのはがきの中に当時の小鹿野町の古い町並みを読んだと思われる短歌が書かれています。ようばけ近くの宮沢賢治　保阪嘉内友情の歌碑に立ち寄ってみます。
・コース：法性寺(32 番)山門前→泉田会館(昼食、トイレ)→菊水寺(33 番)→道の駅龍勢会館(トイレ)
・距　離：約 10Km
・集　合：平田家住宅前駐車場 7：00　甲府駅北口 7：50
道の駅はなかげの郷まきおか 8：30
・解　散：道の駅はなかげの郷まきおか 18：20 頃　甲府駅北口 19：00 頃

平田家住宅前 20：00 頃
・参加費：会員 500 円　一般： 1,000 円　バス代　会員 5,500 円　一般 6,000 円(バス代は参加者数等により増減の可能性があります)
・持ち物：弁当、飲み物、雨具、ウォーキングダイアリー(会員のみ)、保険証等
・担当者：大嶋俊壽(080-2044-4766)　多賀純夫
・申し込み：「バス乗車地」と「携帯番号」を添えて以下に申し込んでください。
なお第 6 回に参加された方は既に申し込み済となっています、参加できない場合はキャンセルの連絡をお願いします。
多賀純夫　Mail: taga-ya@pairhat.jp　FAX: 0551-32-6877

■11 月 11 日(土)　棒道ウォーク、ポッキーを持って棒道を歩こう
恒例になりました棒道ウォーク、今年もポッキーを持って歩こう会のお庭棒道を楽しく歩きましょう。
猛暑だった今年の夏も終わり八ケ岳高原はすっかり晩秋の装いです、ドウダンツツジの紅葉、唐松の黄葉、もみじの回廊、真っ赤な絨毯、今年はどんな景色に会えるでしようか楽しみです。
爽やかな高原の風、青い空、落ち葉の土の道、錦秋の里山ウォークです。
今年は 1 コースのみですが大勢のご参加お待ちしています。
昼食は小淵沢道の駅、レストラン、売店の利用もできます。
集合場所まで電車利用等で不便な方は担当までご連絡下さい、考慮いたします。
又これも恒例になりました「歩ける事に感謝して」の募金も集めたいと思います、ご協力宜しくお願いします。
・コース：三分一湧水館(トイレ)→棒道→火の見櫓跡→小淵沢道の駅(昼食、トイレ) →もみじの回廊①→もみじの回廊②→三分一湧水館(トイレ)
・距　離：12km
・集　合：三分一湧水館　9：30
・解　散：三分一湧水館　15：00
・参加費：会員 300 円、一般 500 円
・持ち物：昼食、飲み物、雨具、ウォーキングダイアリー(会員のみ)、保険証等
・担当者：進藤律子 090-8948-2017　大嶋俊壽 080-2044-4766

■11 月 15 日(水)　鏝絵巡りシリーズ第 13 回

■11 月 16 日(木)～17 日(金)　ぶらり中山道バスの旅・大井宿～細久手宿
・概要　1 泊 2 日で 20 キロしか歩きません。どなたもどうぞ。
一日目は大井宿～13 峠半ばまでの約 7 キロ。今回は 13 峠という中山道三大難所の 1 つを歩きます。13 峠は実際には大小合わせて 20 峠ほどあるそうです。全部通して歩かないと宿場もなく、飲食店もなく、自動販売機さえ 1 台もないという現代でも難所中の難所です。本来なら通して歩いて往時の旅人のご苦労を体感してみたいところです。が、当会には膝や腰などを痛めている方々が多いということで、いろいろ考えました。幸い山中に県道と交差する地点がありましたので、一日目は 7 キロで終了します。深菅立場

という場所ですので興味のある方は検索してみてください。
二日目は深萱立場～細久手宿(大黒屋前)までの約 13 キロ　13 峠の途中から歩き始めるので、まだまだ峠が続く路です。途中大湫宿を越えると美濃路の最高所の琵琶峠です。一日目よりきついと思われますが、琵琶峠の後はほぼ下り基調です。全体的に往時の面影をよく残した良い道ですが、石畳の路も多く残されており、転倒注意です。

・宿泊ホテル：「お宿オン（Onn）中津川」
前回と同じ宿舎です。ただし前回はオープン直後のサービス料金だったので、今回はかなり値段が UP しています。しかもツインが全て埋まっており、全員がシングルユースです。
・宿泊代は全員￥12.100。朝食付き。夕食は自由行動。
・バス代　会員￥8.500　一般￥9.000
・参加費　会員￥500　一般 1.000
・バスコース往路：穴山駅(7：50)⇒日野春ファミマ⇒長坂ローソン(8：10)⇒小淵沢駅(8：30)⇒諏訪湖ＳＡ(9：10)⇒大井宿(12：00)
・バスコース復路：細久手宿(16：00)⇒諏訪湖ＳＡ⇒小淵沢駅⇒穴山着(19：30)
・昼食情報：一日目はお弁当をご持参ください
　　二日目は未定です。次号会報までお待ちください
・諸注意：今回は本当に自動販売機１台も無いコースです。飲み物や行動食などは充分にご用意ください
・申込み：氏名、連絡先、乗車場所をメール又は下記担当にお願いします
・担当：多賀純夫 090-8857-2864　FAX0551-32-6877　風路和子 080-6715-3826

■11 月 30 日(木)　逸見路を歩く第 1 回

【2023 年 12 月の行事詳細】

■12 月 6 日(水)　月例会　韮崎市民交流センター(ニコリ）2 階第 9 会議室　10：00

■12 月 18 日(月)　江戸巡礼古道ウォーク～秩父三十四ヶ所札所巡り～第８回(最終回)
34 番水潜寺
江戸巡礼ウォークもいよいよ最終回となり最後の難関札立峠に挑戦といいたいところですが、この札立峠なかなかのの難物で、標高差 350m、距離約 5Km、片斜面のザレ場、倒木なども多く荒れていて第 6 回目の大日峠よりさらに険しく危険を伴うコース、下見メンバーで慎重に検討した結果踏破は断念してバスを利用することにしました。そうすると歩くのは第 7 回のゴール龍勢会館からの約２km のみ、これではちょっと寂しいので、関東最強のパワースポットといわれる三峯神社を参拝します。三峯神社は本殿だけでなく、縁結びの木、御仮屋神社・奥宮遥拝殿など広い境内にたくさんの見所があります。駆け足で回れば１時間程度で回ることもできますが、もう少し時間をかけてゆっくりしたいと思います。
・コース：道の駅龍勢会館(トイレ)→馬頭尊前バス停付近→バス移動→水潜寺(34 番)→バ

ス移動→三峯神社(昼食、トイレ)泉田会館(昼食、トイレ)
・距　離：約２Km(三峯神社内を除く)
・集　合：平田家住宅前駐車場 7：00　甲府駅北口 7：50
道の駅はなかげの郷まきおか 8：30
・解　散：道の駅はなかげの郷まきおか 18：20 頃　甲府駅北口 19：00 頃
平田家住宅前 20：00 頃
・参加費：会員 500 円　一般： 1,000 円　バス代　会員 5,500 円　一般 6,000 円(バス代は参加者数等により増減の可能性があります)
・持ち物：(弁当)、飲み物、雨具、ウォーキングダイアリ(会員のみ)、保険証等
・担当者：大嶋俊壽(080-2044-4766)　多賀純夫
・申し込み：「バス乗車地」と「携帯番号」を添えて以下に申し込んでください。
多賀純夫　Mail: taga-ya@pairhat.jp　FAX: 0551-32-6877
・昼食は三峯神社境内に秩父名物のお店がいくつかあり、各自でここを利用することを考えています、お弁当持参で境内のどこかでというのも可能です。

■12 月中旬　納会ウォーク

【月例会】
・月例会は毎月一度の話し合いの場です。どなたも歓迎ですのでご参加下さい。

【例会参加者へ】
・特に表記のない例会は、雨天決行です。
・特別の場合を除いて事前申し込み不要です。
・例会は、どなたも参加できます。
・会員は会員証とウォーキング手帳を御持参下さい。(貰っていない方は事務局へ)
・タイトルの前に※印があるのは当会主催ではありません。
他会主催の場合の詳細はそれぞれの主催者にお問合わせ下さい
・例会についての質問は、担当者名が掲載されていればそこへ。それ以外は事務局へ。
八ヶ岳歩こう会事務局 / 多賀純夫 電話 0551-32-5888 FAX 0551-32-6877